

# SDGsとWell-Being

山田 芳毅

# 本日のプレゼンテーションの目的

- ①自分が好んでいるWell-BeingとSDGsの繋がりを発信し、  
山梨でWell-Being×SDGsを広めるため
  
- ②私の活動に関心を持つ方と繋がり  
山梨で協創するため



# 自己紹介

山田 芳毅(やまだ よしき)

1991年 広島県広島市生まれ。  
立教大学社会学部卒業

株式会社マイナビにて約3年ほど大学生向けメディアの編集&事業企画。



旧・株式会社リクルートキャリアにて約3年ほど転職エージェントのキャリアアドバイザーや企業向け採用コンサルティング。

その後、半年間キャリアコーチングの個人事業主。

2021年10月にKEIPE株式会社へ入社。就労支援に取り組む傍ら、障害者向けに自己理解・キャリア関連のワークショップを自社内で開催。

# 会社紹介



■会社名：KEIPE(ケイプ)株式会社

■設立：2017年10月(現在5期目)

■所在地：山梨県(甲府市,笛吹市)

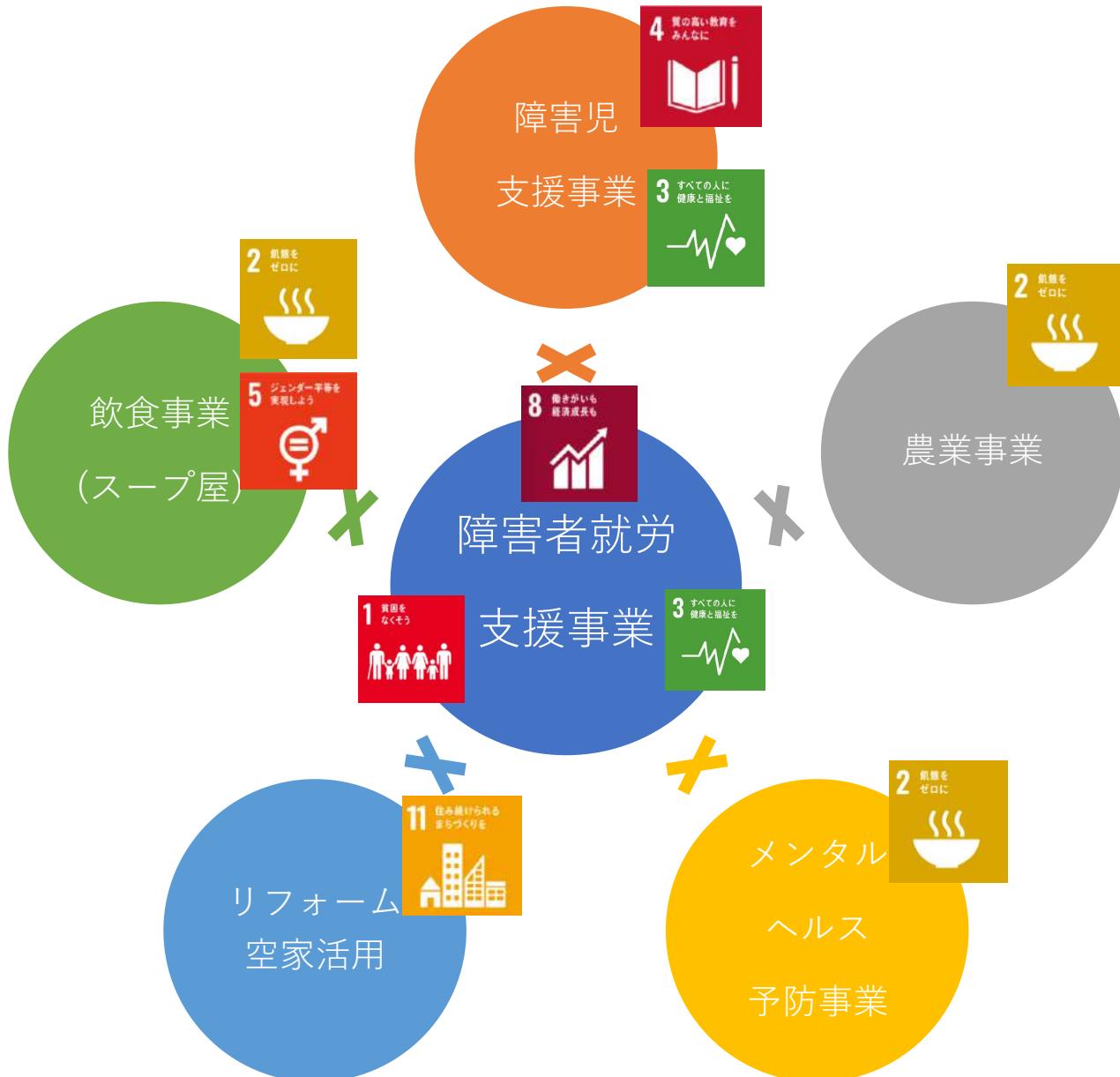
■事業内容：福祉事業(障害者就労支援事業)を中心に、事業多角化中

■社員数：健常者26名(パート含む),障害者約90名<全員パート契約>

■平均年齢：31歳 (社長も今年度32歳代)

■社風キーワード：挑戦/若い/走りながら考える/フランク

# 2022年4月から事業多角化中



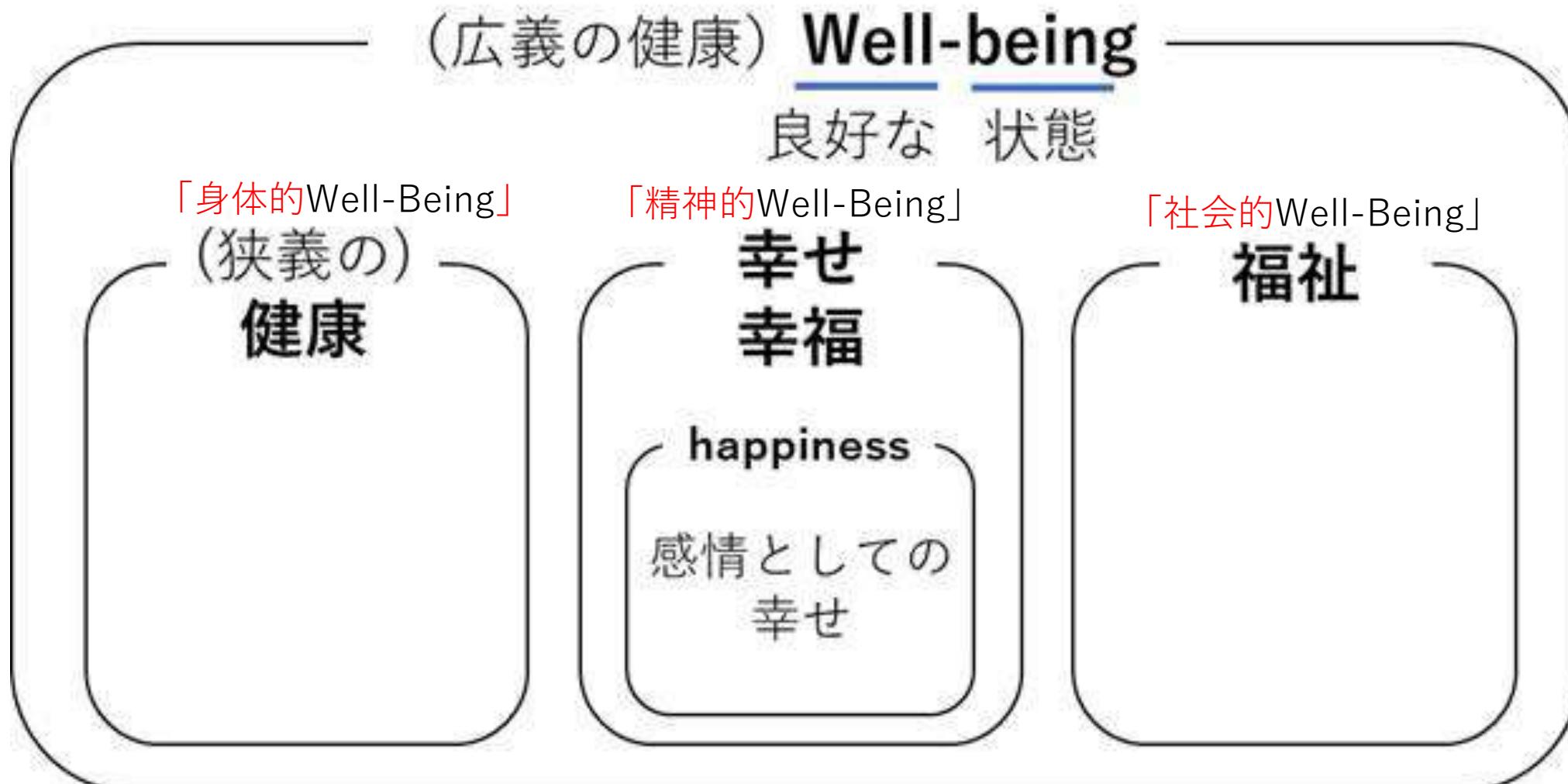
# Well-Beingとは何か？

## WHO(世界保健機関)の定義

Health is a state of complete physical,  
mental and social well-being and not merely the absence of disease or infirmity.

健康とは、病気でないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、  
そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあることをいいます。（日本 WHO 協会訳）

# Well-Beingとは何か？



## SDGsとWell-Beingの繋がり ～ポストSDGs候補～

2030年以降(SDGsの次)は、  
「SWG(Sustainable Well-Being Goal)」

※SDGsの課題は「『自分は●番をやっているから、▲番はいいや』と、部分のみに着眼してしまう人を生むこと」という指摘から「s」を外した。

# SDGsとWell-Beingの包含関係

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



GOOD HEALTH  
AND  
WELL-BEING(福祉)

or

(広義の健康) Well-being

良好な 状態

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

(狭義の)  
健康



幸せ  
幸福

happiness

感情としての  
幸せ

福祉



狭義のWell-Being(福祉)

広義のWell-Being(良好な状態,満たされた状態)

# 私がWell-Beingに关心を持った理由

- ①理想を起点としたもの・先見的なものが好き  
(SDGsなど)
- ②属人的なのに普遍的なものが好き  
(幸せ,人の心理や認知,ライフキャリア,コミュニケーションなど)
- ③Well-Beingの観点で起伏の激しい10代20代を過ごし、  
着眼するようになった



# Well-Beingと企業経営



## 幸福感とパフォーマンスの関係

創造性  
生産性

幸福感の高い社員の  
創造性は3倍、生産性は31%、  
売上は37%高い  
(リュボミルスキ、キング、ディーナー)

欠勤率  
離職率

幸福度が高い従業員は  
欠勤率が低く [George,  
1989]、離職率が低い  
[Donovan, 2000]

ハーバードビジネスレビュー2012年5月号「幸福の戦略」P62~63

© Takashi Maeno

Well-Beingに関する私の活動紹介

一般社団法人ウェルビーイングデザインでの会員活動



Well-Beingに関する私の活動(会社外)

# Well-Being × 障害福祉

なぜ  
障がい者を雇う  
中小企業は  
業績を  
上げ続けるのか?

経営戦略としての障がい者雇用とCSR 彭山摩子著  
Why do the companies employing the handicapped continue getting good business results?

中央法規

前述の一社・ウェルビーデザインにおいて、

「協働が、健常者・障害者双方のは  
たらく幸せへ与える影響」

をテーマに、障害者のはたらく幸せ  
について研究する自主勉強会を主催。

Well-Beingに関する私の活動(会社外)

# Well-Being × 家庭



前述の一社・ウェルビングデザインにおいて、

「Well-Beingの知見を、夫婦パートナーシップや親子関係に活かす」

ための、自主勉強会を主催



## Well-Beingに関する私の活動(会社内)

## Well-Being × 組織(システム面)



	従来型組織	進化型組織
組織構造	ピラミッド型の階層構造	多様な構造
意志決定権	経営層か上司	個人やチーム
人の管理	する	しない（少ない）
目的と目標	目標の達成	存在目的の追求
重視すること	効率・規律	持続可能性 Well-being
動機付け	外発的	内発的
働く理由	お金	やりがい
組織のとらえ方	機械的	生命的

(例) 情報共有

ツリー構造（従来型）



自律分散構造（進化型）

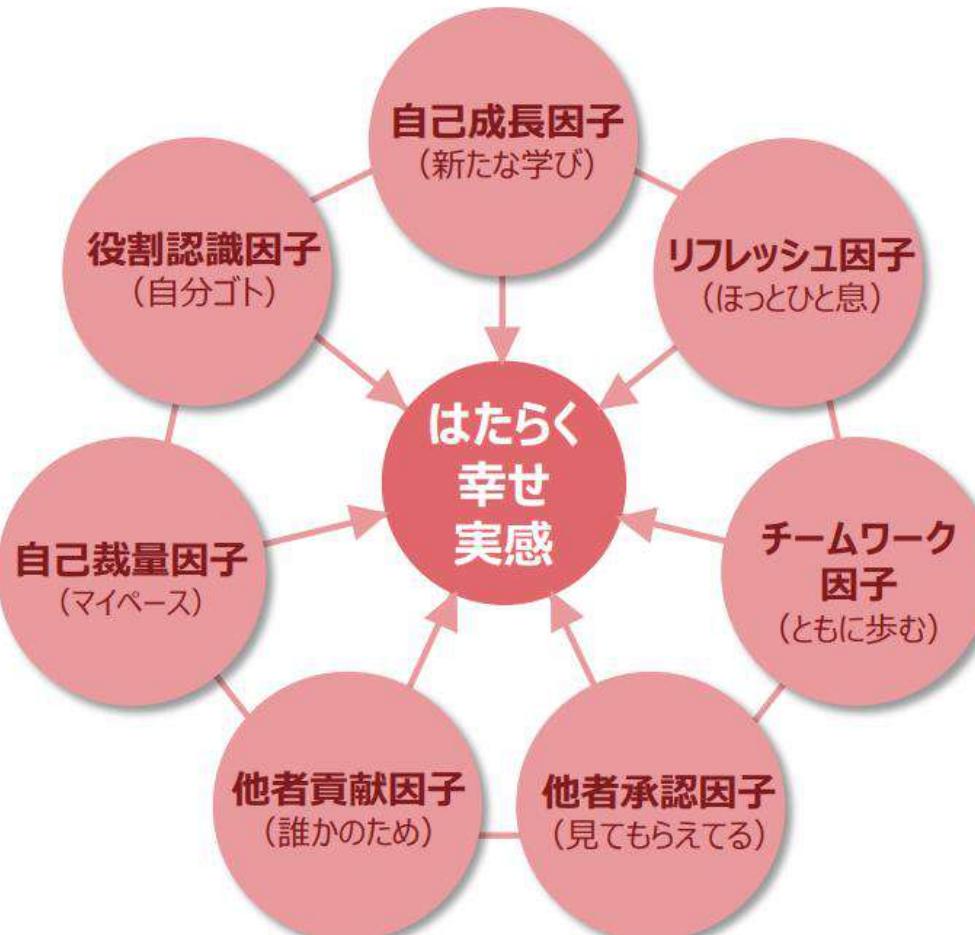




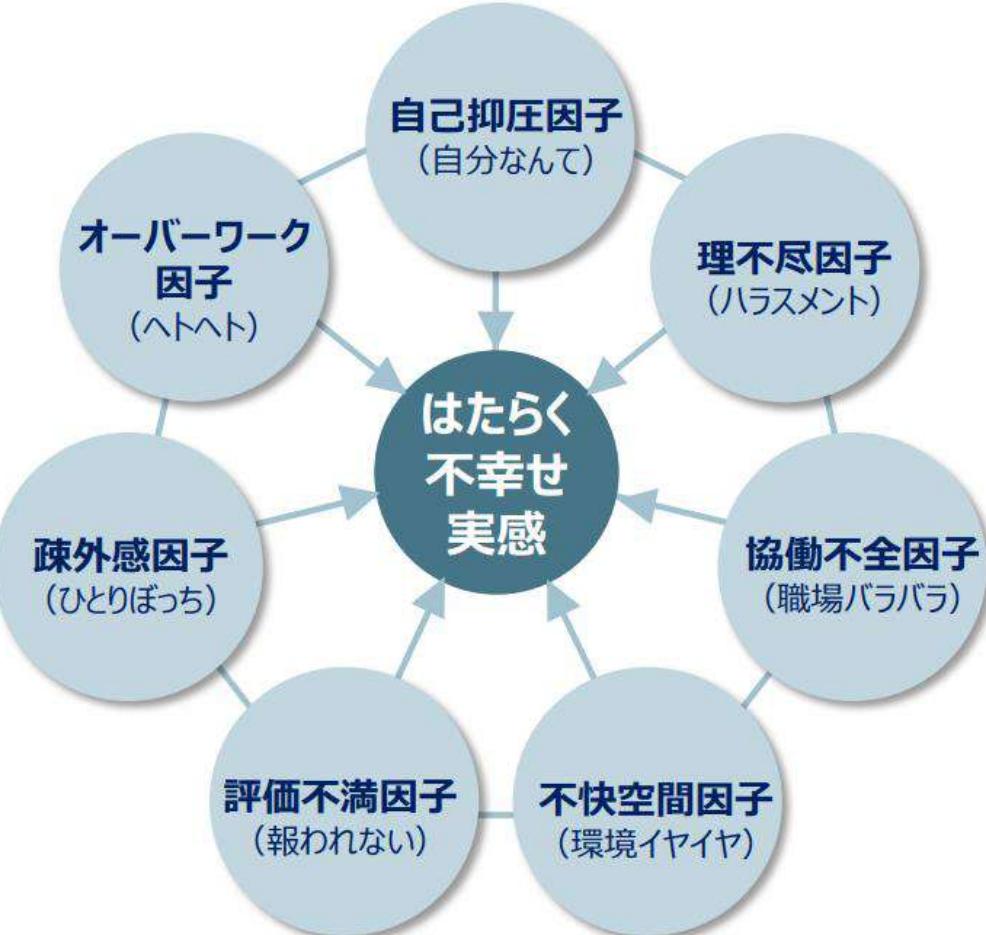
Well-Beingに関する私の活動(会社内)

## Well-Being × 組織(ソフト面)

はたらく人の幸せの7因子



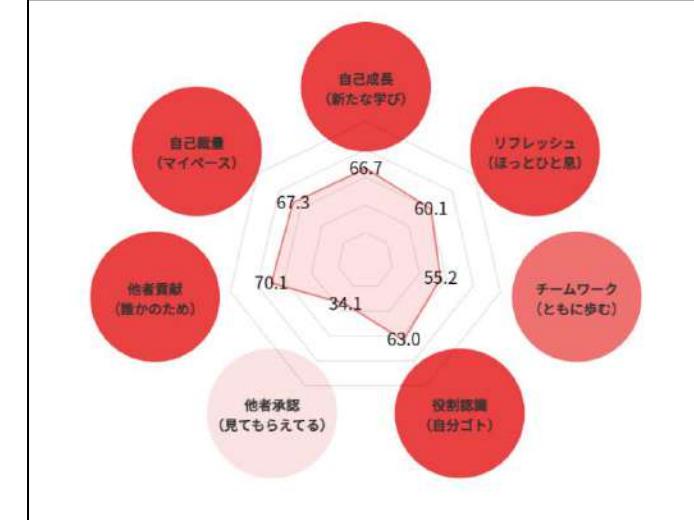
はたらく人の不幸せの7因子





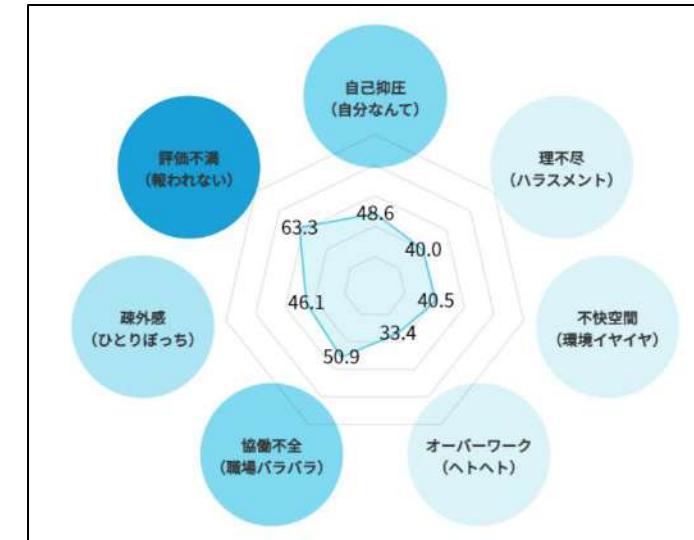
Well-Beingに関する私の活動(会社内)

# Well-Being × 組織(ソフト面)



01 私は、仕事を通じてやりたかった事を実現できそうだと思う

とてもそう思う そう思う どちらかというとそう思う どちらでもない どちらかといふとそう思わない そう思わない まったくそう思わない





Well-Beingに関する私の活動(会社内)

# Well-Being × 障害者就労支援



ワークショップ風景

障害者就労施設において、はたらく  
楽しさ・喜びを感じていただくため  
に、

利用者向けに自己理解＆仕事の意味  
づけワークショップ

を主催。

Q1小さい頃(0～12歳)に好きな遊びは何でしたか？

Q2学生時代(13歳～学校卒業まで)は何に夢中でしたか？

ワークシートイメージ



# 【今後】地域の外国人を英語落語でWell-Beingに



## やまなし外国人活躍ビジョン

～ 外国人の皆さんにとって「第2のふるさと」となる県を目指して～

(今後の取り組みの方向性)

- ◎ 外国人が地域社会へスムーズに参加できるよう、外国人と地域をつなぎます。
- ◆ 外国人と地域社会・日本人とのつなぎ役をつくり、外国人が地域活動へ参加しやすい仕組みをつくります
- ◆ こうした外国人を支援する人々にアドバイスができる体制をつくり、外国人とともに活動する地域を応援します。